

世界を舞台に活躍するAMDAの 歴史、今、そして将来は…



菅波 茂

すがなみ しげる

1946年、広島生まれ。岡山大学医学部大学院卒。心療科センター
1 神原病院勤務を経て、81年、岡山市梅津に菅波内科医院開業。
84年にAMDA(アジア医師連絡協議会)を設立。目の下に、サ
ネハールなどでボランティア活動を続けている。

95年はこの人なしには語れない。
AMDA代表・菅波茂。10余年にわ
たりAMDAを率いてきたその人物
に、AMDAへの思いを聞いてみた。
——阪神大震災に続いてサハリ
ン大震災と、95年のAMDAの活躍に
は目を見張るものがありました。が、
AMDAとはどのような歴史を持つ
団体なのでしょうか。
菅波 AMDAは1984年に発
足した、民間の国際協力団体で
す。その原点はさらに1
979年までさかのぼり、
内戦でタイ国に避難した

カンボジア難民の救援に、西日本ア
ジア医学生連絡協議会から医師であ
る私と2名の医学生が駆けつけなが
ら何もできなかったという悔しい経
験が発端になっているんです。原
因は、現地の情報と受け皿がなかつ
たこと。それならばと、私たちは
医学生時代にアジア各国の医学生
と友人関係を広げて、情報収集や受
け皿になってくれる拠点を作ること
にしました。その人脈を

活用すれば、将来アジアで医療協力
活動ができるかと考えたのです。
夢は大きかったのですが、当初の
活動は地道なものでした。私たちは
友人作りのための国際会議を重ね、
やっとアジアの医師・医学生にネッ
トワークが広がった1984年にA
MDAが設立したわけです。現在全
員は、日本国内の約700名を含め
てアジア16カ国に
900名、日
本にも多く
のNGO
団体があ

りますが、その中でも珍しい医療分
野を専門とする多国籍NGOなん
です。活動内容としては、国内では東
京と大阪にAMDA国際医療情報セ
ンターを開設して在日外国人の医療
相談を実施、また海外では緊急救護
医療活動、地域保健医療活動、そし
てJICA(国際協力事業団)事業
委託などを行っています。
——緊急救護医療活動というと、
記憶に新しいのが阪神大震災、サハ
リン大震災での業務ですね。
菅波 ええ。特に90年代に入ってか
ら、クルド湾岸戦争被災救援プロジ

ナト、ビナツ市火山噴火被災民救済医療プロジェクト、ルワンダ難民救済医療プロジェクトなど、世界の紛争・被災地にAMDAの多国籍医療陣ありと書かれるくらい、世界では認められるようになってきました。カンボジア難民での失敗は活かされた、ということですね。

10周年で世界各地を救済しかし、阪神大震災まで日本では知る者少なく:

しかし残念なことに、日本国内でのAMDAへの認知は、これまででも薄かったといえますね。本部を置く岡山でさえも、そして皮肉にもその名を知初めの国内緊急救済医療活動となつた阪神大震災とは:

菅波 私は95年はNGOが日本社会に認知された大切な年だと思っています。阪神大震災の恐怖も冷めやらぬ5月末に起きたサハリンの地震では、痛みを知る阪神地区の方たちを含め、多くの人々から募金など素早い協力力が得られました。相互理解、相互支援、相互幸せ、これによって、我々が理念とする「良き医療、良き将来」に近づくことができるんです。

**岡山をNGOの拠点に
岡山空港を国際貢献基地に**

AMDAという世界に誇れるNGOが本部を置く岡山。これから



先、ひとりひとりの理解はもちろんですが、岡山としてはどう取り組んでいくべきなのでしょう。菅波 ご存知の通りサハリン大震災の際には、岡山県航空協会の尽力でロシアからジェット機をチャーターすることができ、医師や医療物資などを乗せて岡山空港を飛び立ちました(これより先に第一便がプロペラ機でサハリンに入っている)。もちろんこれは異例のチャーター便で、普通なら申請から許可が降りるまで3カ月かかるところを、わずか3日で

離陸を可能にしたのです。日本のNGOが緊急救援活動に大型航空機を飛ばした、歴史的な第一歩でした。この先岡山空港が、様々なNGOが緊急救援活動に必要な人材や医療物資、その他の物資を被災地や紛争が続く地域に向けて飛ばすことができ、アジア唯一の国際貢献基地になれる、アジア唯一の国際貢献基地にしたいと思っています。また「国際貢献トピア岡山構想を推進する会」を発足し、岡山をNGOの世界の拠点にしようと、地方自治体国際緊急救援団を創設したり、

「国際緊急救援団」を創設したりしています。日本が目指しているのは、人道援助人国です。岡山構想や岡山空港の国際貢献基地構想を成功させて、日本として進むべき道しるべにしたいですね。

**AMDA国際大学の設立と
国連での政策提言に向けて**

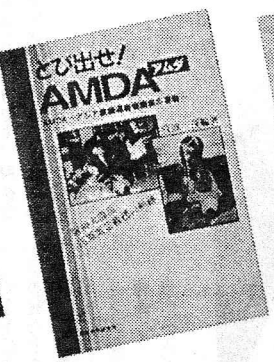
第2回院外国際協力賞、三木記念賞、そして8月には日本人として初めて「ブトロス・ガリ賞」を受賞されるなど、様々な賞が贈られたことでもAMDAの活躍ぶりがかがえませんが、これからはどういった活動をされるのでしょうか。

菅波 これらの各賞に加え、ジュネーブで開かれた国連経済社会理事会AMGO部会で、AMDAが国連の認定するNGOとして登録されました。国連NGOの資格には3ランクありますが、AMDAは理事会での発言権と決議権のある「カテゴリーII」として承認されています。今後は国連を通じて、これまでの実績を基にした提言を広く世界に訴えていきながら、2年後には政策提言権のある「カテゴリーI」の取得を目指したいですね。

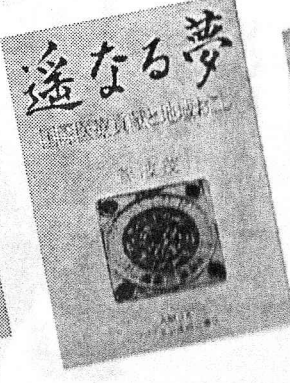
もうひとつは教育。AMDA国際大学構想です。NGOによる大学は世界でもまだ珍しいのですが、現場から得られた経験、情報、知恵を学問体系にして現場に還元していきたいのです。



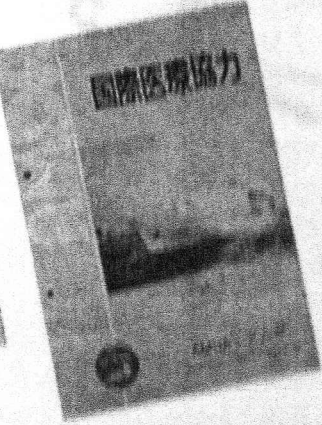
ルワンダからの証言
難民救援医療活動レポート
AMDA 著
援助大国とはいえ、国際的なNGOに比べると組織は小さく財政的にも弱く日本のNGOが、劣悪な環境の中でルワンダ難民のために活動した記録。定価2000円/中山書店



とび出せ! AMDA
AMDA-アジア医師連絡協議会の活動
菅波 茂 著
阪神大震災でのAMDAの活動報告と防災への提言を第1部で。カンボジアやルワンダなど紛争地区での難民救援活動の記録を第2部で紹介。定価1800円/厚生科学研究所



遥なる夢
国際医療貢献と地域おこし
菅波 茂 著
AMDA設立までの経緯と、その後の活動記録。AMDAに携わった人々について紹介するとともに、AMDAの発展と日本のNGO活動について語る。定価2100円/AMDA



国際医療協力
AMDA 編
アジア・アフリカでAMDAの医療活動の記録。AMDAに携わった人々について紹介するとともに、AMDAの発展と日本のNGO活動について語る。定価1800円/AMDA

What's The AMDA



新聞に「お医者さん」。

地震災害に関する何かの団体じゃねん。

「ニュースステーション」で見たで。

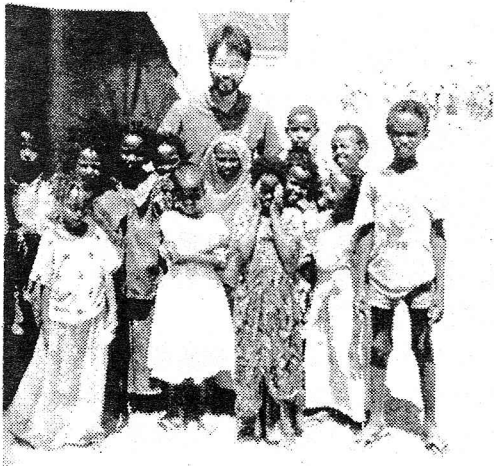
お医者さんの集まりで。

AMDAなんだ!?

ボランティア団体のひとつじゃあない

「岡山の誇りじゃ」と親がよーしたで。

わたしらでも参加できるん。



9